

足関節骨折の手術を受けられる患者様へ

入院診療計画書（患者用パス）

疾患名

病棟（病室）

（

号室）

患者氏名

様

主治医

主治医以外の担当者

特別な栄養管理の必要性

有

・

無

サイン

月日	/	～	/	/	/	～	/	/	/	～	/	/				
経過	入院～手術前日			手術当日(前)		手術当日(後)		術後1日目		術後2～4日目		術後4～8日目		術後9～15日目		
症状																
達成目標	疼痛のコントロールができる 心身共に安定した状態で手術を受けることが出来る				疼痛のコントロールが出来る 術後感染の徴候がない 合併症の症状がない				転倒予防を理解できる							
活動・安静度	ベッド上での安静です 足を固定します				許可がでるまで 起き上がれません				許可ができれば車椅子に乗れます 松葉杖で体重をかけて歩行訓練を開始します							
食事	夕食から食事を提供します 手術前日の21時から絶食です 水分は摂取できます		手術の時間によって水・お茶を飲んで良い時間が決まっています 看護師がお伝えします		食事は食べられません				朝食から元の食事が出ます							
内服・点滴	現在内服中の薬は入院後看護師にお渡し下さい お調べします 必要時点滴します				朝、必要な薬があれば飲んでいただきます 点滴を行います		術後持続点滴を行います 痛みが強い時は痛み止めの薬を使用します		痛み止めが出ます(7日間) 必要な薬は内服していただきます 抗生剤の点滴を行います							
清潔・排泄									清拭を行います 離床ができたなら尿の管を抜きます		傷の状態によりシャワー浴が出来ます 無理な場合は清拭を行います		入浴日については看護師にお尋ね下さい			
検査	入院時採血・レントゲン・心電図等の検査をします				レントゲンを撮ります								術後6日目に採血をします		術後13日目に採血とレントゲン検査をします	
処置	足の下に枕を入れて挙上します 患部を冷やします				患部を冷やします 適宜傷の消毒・ガーゼ交換があります ストッキング・フットポンプは続けます								傷の状態を見ながら抜糸を行います			
観察	適宜足の状態や血圧などをチェックします				頻回に血圧や熱の測定 があります 足の状態も観察します		適宜傷の観察や血圧や熱の測定を行います									
リハビリ	必要があれば術前よりリハビリを実施します						ベッド上でのリハビリを開始します 可能であれば 座位→車椅子→立位 進めていきます		歩行や日常生活の自立に向けて運動を実施します				退院後は必要に応じて外来リハビリを実施します			
教育・説明・指導	手術日までに手術についての説明を医師より行います 入院についての説明を看護師から行います 手術の書類にサインをいただきます				術後、医師から話をします		離床についての説明をします		転倒予防について説明をします							
退院後の治療計画	入院から退院支援について医療相談員より説明があります								必要があれば介護保険の説明をします				足の状態によりリハビリの継続が必要な場合があります ＊その場合は転棟や転院が必要です 退院時予約票をお渡しします			
退院後の治療上の注意点													退院後の注意点について説明を行います 次回受診日の説明を行います			
その他療養計画	☒ 安全を確保するため、やむを得ない場合に身体的拘束を行います ＜看護＞															

・診療内容等は現時点で考えられるもので、今後の検査等を進めていくにしたがって変化する場合もあります。その場合は再度説明いたします。

・入院期間については、現時点で予想されるものです。

説明日

説明者